

### いつまでも元気に 飯南町敬老会

9/21  
水

これまでのご苦労に感謝し長寿をお祝いする「平成28年度飯南町敬老会」を、赤名農村環境改善センターで開催しました。  
式典では、長寿・白寿・米寿・喜寿・金婚の各節目のお祝いを迎えられる方に記念品を贈呈。会のオープニングを飾った町内のフラダンスサークルは、ピンクや水色の色鮮やかな衣装で登場し、お祝いの席に華を添えました。



「瀬戸の花嫁」と「ふるさと」の曲に合わせて



「劇団おばば座」による演劇は会場を笑いの渦に



記念品を受け取る白寿代表の横貝公治さん

ステージの催し物や、昔話・世間話を楽しむ約300人の出席者。その表情は生き生きと輝いていました。  
このほか、9月12日(月)には今年度100歳を迎えられる大役寺フジコさん(下赤名)、那須サダコさん(八神、安部ハツノさん(上赤名)に、内閣総理大臣からの祝状と銀杯を山崎町長から手渡しました。

### 伝説にちなんで 第1回野見宿禰尻すもう大会

10/9  
日



はっけよ〜い、のこった!

第12回めんがみ山収穫祭にあわせて「野見宿禰尻すもう大会」が初開催され、24名の参加者が熱戦を繰り広げました。  
上赤名地区に伝わる野見宿禰の伝説にちなんで催された本大会。栄えある第1回大会の優勝者は次のとおり。  
小学校低学年の部 三島元継さん  
小学校高学年の部 八嶋 剛さん  
一般女子の部 八嶋奈美恵さん  
一般男子の部 富田真誠さん  
(島根大学の学生)

### 秋の深まる志津見 コスモス祭

10/9  
日

秋の爽やかな風が吹く東三瓶フラワーバレーで、来場者5千人を迎え「第26回コスモス祭」が開催されました。  
恒例となっていて、やまめのつかみ取り、さつまいも掘りなどの体験型イベントは大盛況。ステージでは、山陰民謡や琉球太鼓、マジックショー、そばの早食い、大抽選会などが催され、家族や友達と一緒に楽しむ多くの姿が見られました。また、幅・高さともに出雲ドーム



沖縄の伝統芸能エイサーがベースの琉球太鼓

の約2倍の志津見ダムでは、ダム内部の見学会や巡視艇体験が行われました。

### 志津見ダム水源地域ビジョン 獅子地区で田舎体験

9/10  
土

9/11  
日

ゴールデンウィークの田植えから4ヶ月。獅子地区で、島根大学生物資源科学部の学生7名と先生2名が、稲刈りを体験しました。  
はしかいいのを我慢しながら、獅子地区の皆さんと協力して、黄色の稲穂を手刈りやコンバインで収穫する学生たち。その顔は充実感に満ちていました。また、翌日はカントリーエレベーターの施設内を見学しました。



手刈りした稲をコンバインで手こぎしました

### 生態系を守る ブラックバス 捕獲大作戦

10/10  
月



胴付長靴を着用して水を抜いたため池へ



体長30cmを超える大物

釣りなどの目的で人為的に放され繁殖したブラックバスを捕獲駆除しようと、頓原張戸のため池に、地域住民など約70人が集まりました。(主催 奥畑環境保全組合)  
北アメリカ原産で、日本固有の魚などを食べ尽くし、生態系に悪影響を及ぼすとされるブラックバス。この日は、大小83匹が捕獲されました。今後、ため池周辺には、ブラックバスの放流を禁止する旨が書かれた看板が立てられる予定です。

### 防災の意識を高める 志々地区合同体育大会

9/25  
日



胸骨圧迫。今は心臓マッサージとは言わないんです。



人命救助は協力しあう事が大切

志々地区の保育所、小学校、地域住民合同の体育大会が、八神山村広場で開催されました。  
競技の一つには、志々公民館「わっしよい志々会」が提案した防災啓発競技が取り入れられ、各支部から3人1組と教職員チームの計6チームが参加しました。(防災啓発競技は今年で2年目)  
この種目は、指令に書かれた自

治会のテントまで走って行き、人に見立てた人形に、必要とする救命処置(胸骨圧迫、人口呼吸、AEDの使用)を施し、みんなで協力して担架を使ってゴールまで運ぶというもの。  
いざという時に、あわてずに対応できる能力を身につけるための啓発競技で、防災の意識を共有することができたようです。